

森

森小学校だより

平成29年9月1日

学校だより NO.6

2学期始業式の校長の話より抜粋

2学期は、*Let's try! Nice try!*

テーマ「広島から日本の平和を考える」

8月15日は終戦記念日です。1945年、今から72年前、アジア太平洋戦争を戦ってきた日本は、アメリカをはじめとする連合国に降伏し、戦争が終わりました。日本の国土はアメリカ軍の戦闘機の空襲にさらされ、この戦争で約310万人の日本人が亡くなりました。



戦争の頃、森町町長であった村松久吉さんの記録より（森町の戦災状況）

B29や艦載機グラマンの空襲が激しくなってきた、向天方の「大高山」上空を大きく旋回しながら戦闘が行われた。葉莢（弾丸や火薬を入れた容器）が、大上、城下、向天方にたくさん落ちた。撃墜され褐色の煙を吐いて戦闘機が墜落した。敵機と思い喝采したら、後で友軍と判ってガッカリした。

終戦の9日前の8月6日午前8時15分、人類に初めて使われた原子爆弾が広島に投下されました。爆発の瞬間、火の球の中心温度は100万度を超え、地上の温度も4,000度に達しました。高熱が走り、強烈な爆風が建物をなぎ倒し、放射線が四方八方に降り注ぎました。

夏休み中、「Let's try! Nice try!」の精神で、森小代表として広島平和記念式典に参列した2人の6年生の話をお聞かせしましょう。

私は、広島原爆のこわさを知りませんでした。72年経った今でも、癌にかかって苦しんでいる人がいます。私とその時代に生まれていたらどうなっているんだろうと思いました。

資料館では、戦争の時に着ていたぼろぼろで血がついている服を見ました。皮膚が溶けて垂れ下がっている写真も見ました。戦争はこわいと思い、原爆のこわさを知りました。

平和記念公園には、世界から核兵器が0にならないと消えない「平和のともしび」がありました。早く核兵器がなくなってほしいです。

戦争は、普通の人の体や心も傷つけてしまうので、世界から戦争がなくなってほしいです。

僕が、広島で感じたことは、広島市民の悲しみです。地上600mで爆発した原子爆弾は、広島を一瞬で吹き飛ばしました。市民14万人が亡くなったとされています。

その中の、佐々木禎子さんは、放射線を浴びて白血病になって亡くなりました。僕にもおばあちゃんが2人います。おばあちゃんが、禎子さんのように白血病になってしまったらと考えるだけで悲しい気持ちになりました。

今、世界に核兵器が1万4935個あります。いつ、他国が日本に原子爆弾を落としてもおかしくありません。

現在、平和記念公園に、「平和のともしび」という火があります。公園が造られてから、ともしびは雨の日もずっと燃えています。その火を消すには、核兵器をすべてなくすことです。だから、僕も、この世を核兵器のない世界にしなればいけないと思いました。

こんな恐ろしく悲しい思いは二度としたくないという決意から、戦後の新しい日本がスタートしました。自分たちだけが良ければそれでいいのではない。全ての人々の平和を願い行動できる人になりたい。私たちは、平和への思いを考えることを決して忘れてはいけません。

9月 

行事予定



- | | |
|----------------------------|-----------------------------|
| 1日(金) 身体測定(高学年) 弁当持参 | 18日(水) ● 敬老の日 |
| 2日(土) 第2回PTA委員会 第1回愛校活動 | 20日(水) 体力テスト① 読書の時間、集団下校 |
| 4日(月) 身体測定(中学年) 給食開始 | 21日(木) 体力テスト② 音楽発表会壮行会 |
| 5日(火) 身体測定(低学年) 校納金振替日 | 22日(金) さわやかトーク |
| 6日(水) 不審者対応訓練 | 23日(土) ● 秋分の日 |
| 7日(木) 委員会活動、6年救急ふれあい教室 | 26日(火) 袋井森地区小学校音楽研究発表会 |
| 11日(月) 第2回学校評議員会 | 27日(水) 森町特別支援学級交流会 |
| 12日(火) 全校会礼、三倉小との交流会 | |

森町立小中学校 いじめ撲滅サミット開催

8月25日、森町文化会館で、「森町立小中学校 いじめ撲滅サミット」が開催されました。各校のスローガンが発表され、いじめ撲滅宣言「相手の気持ちを考え、自分がされて嫌なことは人にしません、言いません」が採択されました。本校では、「笑顔になれる合い言葉 素直に言おう ありがとう」をスローガンにいじめのない学校をめざします。

